

# 平成 29 年度 決算 概要

社会福祉法人 さいたま市社会福祉事業団

## I 総括

【1】平成 29 年度は「社会福祉法人制度改革」の全面実施の年であり、経営組織のガバナンス強化、事業運営の透明性の向上、財務規律の強化のために、内部管理体制の整備を推進した。

特定社会福祉法人として、初めての会計監査人監査に備えるため、往査時の指導に基づき、内部監査の実施等、内部統制の強化に努めた。ぎんもくせいでは「徴収不能引当金」を、該当する就労支援施設では「棚卸資産」を計上した。特に介護保険事業、自立支援給付費該当施設では高い稼働率と自己収入の増に努めたが、それでも収入欠損する施設については前期末支払資金残高、積立資産を充当した。前期末支払資金残高の取崩しは 21 拠点区分であり、額は下表のとおり総額で 145,904,776 円である。また、人件費積立資産の取崩しは 6 拠点区分で、総額 143,134,000 円である。また、事務局拠点区分で事業運営資金積立資産を 20,279,000 円取崩し、むつみホーム大間木の運営費として 11,279,000 円、槻寿苑居宅介護支援事業へ運営費として 9,000,000 円繰入れている。

なお、法人本部拠点区分で事業運営資金積立資産を 21,000,000 円、むつみホーム大間木拠点区分で設備等整備積立資産を 1,460,000 円積立てた。

【2】収支の状況（単位：円）

	予算現額	当期収入額	当期支出額	収支差額	支出割合	
					対予算	対収入
法人本部 拠点区分 (1)	407,385,000	( 27,098,730) 444,029,612	437,968,211	6,061,401	107.5%	98.6%
社会福祉事業 拠点区分 (24)	4,473,199,000	( 104,586,617) 4,426,419,342	4,391,197,113	35,222,229	98.2%	99.2%
公益事業 拠点区分 (3)	704,072,000	( 14,219,429) 697,502,619	696,311,282	1,191,337	98.9%	99.8%
合計 (28)	5,584,656,000	( 145,904,776) 5,567,951,573	5,525,476,606	42,474,967	98.9%	99.2%

\*当期収入額中（ ）の数字は前期末支払資金残高取崩額である

【当期資金収支差額：△103,429,809】

## II 拠点区分別概要

【1】法人本部拠点区分

法人本部拠点区分の法人本部サービス区分は、拠点区分間繰入金支出、サービス区分間繰入金支出を除いた、純粋な本部経費の 401,479 千円の予算のうち、収入 401,619,303 円、支出 395,557,902 円であり、収支差額は 6,061,401 円である。支出の主なものは、給与、退職金等の人件費である。退職金の支払いの一部について 25,144,766 円の退職給付引当資産を取崩し、また、むつみホーム大間木と槻寿苑居宅介護支援事業の運営費の不足分について、事業運営資金積立資産を 20,279,000 円取崩しているが、21,000,000 円の設定も行っている。

職員福利厚生事業サービス区分は、新たな職員福利厚生給付費事業(互助会)のスタートとして、従前までの職員分掛金の繰越金等の支出を行い、財務上も分割とした。

支出の主なものは、職員の健康管理助成金、放課後クラブ職員等が加入するワグゾイさいたまの会費である。

## 【 2 】 ぎんもくせい拠点区分

145,848千円の予算のうち、収入・支出ともに145,263,125円であり当期収入の不足分8,741,924円は前期末支払資金残高を取崩し充当した。収入の主なものとは老人福祉事業収入と指定管理料であり、支出の主なものとは、人件費、業務委託費のほか給食費等、直接処遇に係る経費である。

会計監査人監査に対応するため、従前より発生している未徴収に備え、徴収不能引当金を計上した。

## 【 3 】 グリーンヒルうらわデイサービスセンター拠点区分

1 デイサービスセンターサービス区分は、50,783千円の予算のうち、収入・支出ともに49,229,029円であり、人件費積立資産の取崩し12,120,000円その他、当期収入の不足分3,412,796円は前期末支払資金残高を取崩し充当した。支出の主なものとは人件費、業務委託費のほか給食費等、直接処遇に係る経費である。

2 在宅介護支援センターサービス区分は、16,215千円の予算のうち、収入・支出ともに15,902,686円であり、当期収入の不足分2,246,033円は前期末支払資金残高を取崩し充当した。支出の主なものとは、人件費である。

居宅介護支援事業サービス区分は、11,080千円の予算のうち、収入11,027,815円、支出10,736,656円であり、収支差額は291,159円である。自主事業であり、介護保険収入が収入の大部分を占める。

支出の主なものとは、人件費、リース料である。

## 【 4 】 老人福祉センター拠点区分(和楽荘、いこい荘、寿楽荘、東楽園、あずま荘、しもか荘、馬宮荘、仲本荘)

8施設の合計321,916千円の予算のうち、収入・支出ともに317,244,705円であり、当期収入の不足分6,488,326円は前期末支払資金残高を取崩し充当した。支出の主なものとは、人件費のほか、業務委託費、水道光熱費等の管理的経費である。

## 【 5 】 槻寿苑拠点区分

1 老人福祉センターサービス区分は、57,407千円の予算のうち、収入・支出ともに55,456,737円であり、当期収入の不足分4,301,696円は前期末支払資金残高を取崩し充当した。支出の主なものとは、人件費、業務委託費、水道光熱費の管理的経費である。

2 デイサービスセンターサービス区分は、37,730千円の予算のうち、収入39,641,128円、支出36,601,577円であり、収支差額は3,039,551円である。支出の主なものとは人件費、リース料である。

3 居宅介護支援事業サービス区分は、21,431千円の予算のうち、収入・支出ともに20,958,024円であり、本部から9,000千円の繰入れをしても不足する238,556円について前期末支払資金残高を取崩し充当した。支出の主なものとは人件費である。自主事業であり、介護保険収入が収入の大部分を占める。

## 【 6 】 大崎むつみの里拠点区分

1 生活介護事業サービス区分は、275,187千円の予算のうち、収入・支出ともに271,517,600円であり、当期収入不足分4,441,952円について前期末支払資金残高を取崩し充当した。支出の主なものとは、人件費、業務委託費のほか直接処遇に係る経費である。

2 自立訓練事業サービス区分は、61,521千円の予算のうち、収入・支出ともに59,650,535円であり当期収入不足分621,461円について前期末支払資金残高を取崩し充当した。支出の主なものとは、人件費、業務委託費のほか直接処遇に係る経費である。

3 就労移行支援事業サービス区分は施設分として26,279千円の予算のうち、収入25,490,526円、支出24,672,366円、収支差額が818,160円である。

支出の主なものは、人件費、業務委託費のほか直接処遇に係る経費である。

就労支援事業では、612千円の予算のうち、収入578,477円、支出578,478円、収支差額が△1円である。

- 4 就労継続支援事業Bサービス区分は、施設分として、91,858千円の予算のうち、収入88,249,189円で支出88,248,435円、収支差額は、754円である。人件費積立資産5,820,000円を取り崩している。

支出の主なものは、人件費、業務委託費のほか直接処遇に係る経費である。就労支援事業分では、5,320千円の予算のうち、収入4,313,595円、支出4,314,349円で収支差額は△754円である。当期収入不足分5,972,463円について前期末支払資金残高を取崩し充当し、サービス区分としては収支イコールである。今年度、新たに棚卸資産として、年度末の調査の結果「製品」を計上した。

#### 【7】大崎むつみの里児童発達支援センター拠点区分

100,737千円の予算のうち、収入100,305,681円、支出95,786,090円で収支差額は4,519,591円である。

支出の主なものは人件費、業務委託費、給食費等の直接処遇に係る経費である。

#### 【8】障害者生活支援センターむつみ拠点区分

- 1 浦和区サービス区分は、25,839千円の予算のうち、収入25,824,263円、支出25,216,191円であり、収支差額は608,072円である。支出の主なものは、相談業務に係る人件費である。

収入について6,375,000円は大崎むつみの里児童発達支援センターからの繰入である。

- 2 緑区サービス区分は、31,237千円の予算のうち、収入・支出ともに31,000,950円であり、当期収入不足分473,308円について前期末支払資金残高を取崩し充当した。支出の主なものは、相談業務に係る人件費である。

#### 【9】むつみホーム大間木拠点区分

26,302千円の予算のうち、収入は27,581,628円、支出25,468,458円であり収支差額は2,113,170円である。平成28年12月より事業開始し、基本財産に土地、建物を計上している。

入居に関しては、まだ満室にならず、給付費収入だけでは経営できていない。また、利用者から徴収する家賃は、将来の大規模修繕、立替のために設備等整備積立資産として積み立てている。

運営費の不足分については、11,279,000円を法人本部から繰り入れている。

#### 【10】春光園拠点区分

- 1 生活介護事業サービス区分は、320,032千円の予算のうち、収入・支出ともに316,737,003円であり、当期収入不足分1,317,349円について前期末支払資金残高を取崩し充当した。支出の主なものは人件費、バス運行等の業務委託費、給食費である。

- 2 自立訓練事業サービス区分は、26,707千円の予算のうち、収入・支出ともに26,306,977円であり、当期収入不足分1,631,746円について前期末支払資金残高を取崩し充当した。支出の主なものは、人件費である。

- 3 うえみず生活介護事業サービス区分は、72,355千円の予算のうち、収入・支出ともに71,218,576円であり、当期収入不足分215,877円について前期末支払資金残高を取崩し充当した。支出の主なものは、人件費、業務委託費、給食費である。

- 4 宅配食事サービス事業サービス区分は、1,362千円の予算のうち、収入1,336,030円、支出1,332,170円であり、収支差額は3,860円である。支出の主なものは給食調理業務委託費、食材費である。

- 5 生計困難者相談支援事業サービス区分は、平成28年12月より事業開始した、地域貢献事業である。

今年度の実績はなかったが、経費については埼玉県社会福祉協議会より収入がある。

#### 【 11 】 槻の木拠点区分

1 生活介護事業サービス区分は、157,881千円の予算のうち、収入159,418,664円、支出155,464,743円であり、収支差額は3,953,921円である。人件費積立資産25,000,000円を取崩している。支出の主なものは人件費、業務委託費、給食費である。

2 就労移行支援事業サービス区分は、施設分として、17,552千円の予算のうち、収入・支出ともに17,164,802円で、当期収入不足分3,798,785円について前期末支払資金残高を取崩し充当した。支出の主なものは、人件費、業務委託費のほか直接処遇に係る経費である。

就労支援事業分では、181千円の予算であったが、利用者がいなかったため、実績はない。

3 就労継続支援事業Bサービス区分は、施設分として、21,540千円の予算うち、収入20,900,433円、支出20,900,432円で収支差額は1円である。支出の主なものは、人件費、業務委託費のほか直接処遇に係る経費である。就労支援事業分は、2,172千円の予算のうち、収入1,581,442円、支出1,581,443円であり、収支差額は△1円、サービス区分として当期収入不足の110,014円を前期末支払資金残高を取崩し充当し、サービス区分として収支差額はゼロとなる。

#### 【 12 】 第1やまぶき拠点区分

1 就労移行支援事業サービス区分は、施設分として、5,769千円の予算のうち、収入5,720,653円、支出5,616,070円で、収支差額は104,583円である。支出の主なものは、人件費、業務委託費のほか直接処遇に係る経費である。

就労支援事業分では、228千円の予算のうち、収入・支出ともに14,052円であり、収支差額はない。

2 就労継続支援事業Bサービス区分は、施設分として、59,701千円の予算のうち、収入60,323,655円に対し支出58,710,449円で収支差額は1,613,206円である。支出の主なものは、人件費、業務委託費のほか直接処遇に係る経費である。就労支援事業分では、2,151千円の予算のうち、収入1,501,343円、支出1,502,756円、収支差額は△1,413円である。この収支差額は今年度、新たに棚卸資産として、年度末の調査の結果「製品」を計上した分である。

#### 【 13 】 さくら草学園拠点区分

108,478千円の予算のうち、収入108,811,815円、支出107,247,521円であり、収支差額は1,564,294円である。支出の主なものは、人件費、業務委託費、水道光熱費、給食費である。

#### 【 14 】 日進職業センター拠点区分

1 就労移行支援事業サービス区分は、施設分として、46,106千円の予算のうち、収入45,517,951円支出45,516,324円で、収支差額は1,627円である。人件費積立資産6,000,000円を取崩し充当した。

支出の主なものは、人件費、業務委託費、給食費のほか、直接処遇に係る経費である。

就労支援事業分では、2,100千円の予算のうち、収入1,813,728円、支出1,815,355円、収支差額は△1,627円であり、サービス区分としての収支差額はゼロである。今年度、新たに棚卸資産として、年度末の調査の結果「仕掛品」を計上した。

2 就労継続支援事業Bサービス区分は、施設分として、122,825千円の予算のうち、収入121,958,627円に対し支出121,957,087円で収支差額は、1,540円である。人件費積立資産23,839,000円その他、前期末支払資金残高を7,994,054円取り崩している。

支出の主なものは、人件費、業務委託費、給食費のほか直接処遇に係る経費である。

就労支援事業分では5,200千円の予算のうち、収入4,232,034円、支出4,233,574円、収支差額は△1,540円であり、サービス区分としての収支差額はゼロである。

3 昨年度より高い稼働率であり、給付費収入も昨年度比で約2,530千円の増収にはなったが、結果として、人件費積立資産を取り崩すこととなった。今後もより効果的な方策で自己収入増を図らねばならない。

#### 【 15 】かやの木拠点区分

1 生活介護事業サービス区分は、40,188千円予算のうち、収入・支出ともに38,650,578円であり、当期収入不足分1,947,049円について前期末支払資金残高を取崩し充当したほか、人件費積立資産8,143,000円を取崩し充当した。支出の主なものは人件費、業務委託費、水道光熱費、給食費である。

2 就労継続支援事業Bサービス区分は、施設分として、22,843千円の予算のうち、収入は21,987,441円、支出は21,976,462円であり、収支差額は10,979円である。人件費積立資産10,212,000円を取崩した他、当期収入不足分の394,033円について前期末支払資金残高を取崩し充当した。支出の主なものは、人件費、業務委託費のほか直接処遇に係る経費である。

就労支援事業分では、3,250千円の予算のうち、収入2,789,980円、支出2,800,959円、収支差額は△10,979円で収支差額である。今年度、新たに棚卸資産として、年度末の調査の結果「原材料」を計上した。

3 平成29年度は具体的方策で稼働率の上昇、自己収入増を図ったが、結果として人件費積立資産を取り崩すこととなった。今後もより効果的な方策で自己収入増を図らねばならない。

#### 【 16 】みのり園拠点区分

1 みのり園サービス区分は50,973千円の予算のうち、収入50,581,480円、支出50,471,065円で収支差額は110,415円である。支出の主なものは、職員、講座講師の人件費、業務委託費である。

2 放課後デイサービスみのりサービス区分は、13,321千円の予算のうち収入・支出ともに13,059,059円であり、当期収入不足分890,642円について前期末支払資金残高を取崩し充当した。

支出の主なものは人件費である。

#### 【 17 】大砂土障害者デイサービスセンター拠点区分

1 生活介護事業サービス区分は、83,896千円の予算のうち、収入・支出ともに83,094,990円で当期収入不足分の3,045,045円について前期末支払資金残高を取崩し充当した。支出の主なものは、人件費、業務委託費である。

2 自立訓練事業サービス区分は、16,742千円の予算のうち、収入・支出ともに16,523,606円で当期収入不足分の450,827円について前期末支払資金残高を取崩し充当した。支出の主なものは、人件費、業務委託費である。

#### 【 18 】杉の子園拠点区分

84,165千円の予算のうち、収入・支出ともに83,028,022円で当期収入不足分の4,339,993円について前期末支払資金残高を取崩し充当した。支出の主なものは、人件費、業務委託費である。

**【 19 】 みずき園拠点区分**

101,930千円の予算のうち、収入・支出ともに100,897,842円で当期収入不足分の3,148,994円について前期末支払資金残高を取崩し充当した。支出の主なものは、人件費、業務委託費である。

**【 20 】 療育センターさくら草拠点区分**

- 1 すみれ園サービス区分は92,811千円の予算のうち、収入・支出ともに91,586,505円で当期収入不足分の8,180,022円について前期末支払資金残高を取崩し充当した。支出の主なものは、人件費、直接処遇経費である。
- 2 たんぽぽ園サービス区分は73,246千円の予算のうち、収入・支出ともに71,909,980円で当期収入不足分の3,930,994円について前期末支払資金残高を取崩し充当した。支出の主なものは、人件費、直接処遇経費である。

**【 21 】 はるの園拠点区分**

125,083千円の予算のうち、収入・支出ともに123,319,122円で当期収入不足分の10,266,500円について前期末支払資金残高を取崩し充当した。支出の主なものは、人件費、業務委託費である。稼働率を高く維持することができ、給付費収入も多いが、多額の拠点区分間繰入金支出のため、自己の繰越金を取り崩している。

**【 22 】 けやき荘拠点区分**

55,313千円の予算のうち、収入・支出ともに54,158,975円であり、当期収入不足分1,943,559円について前期末支払資金残高を取崩し充当した。支出の主なものは人件費、業務委託費、入所者処遇に係る経費である。

**【 23 】 児童センター拠点区分(三橋、植竹、天沼、宮原、植水、本郷、片柳、春野、馬宮、文蔵、浦和別所、  
与野本町、向原、大戸、大久保東、岩槻、仲本)**

17施設合計642,525千円の予算のうち、収入・支出ともに634,517,278円であり、当期収入不足分13,744,794円について前期末支払資金残高を取崩し充当した。

支出の主なものは、各施設とも人件費、業務委託費・水道光熱費等の管理的経費のほか教養娯楽費である。また、併設放課後児童クラブの経費も含まれている。

**【 24 】 尾間木児童センター拠点区分**

30,305千円の予算のうち、収入30,254,080円、支出28,114,111円であり、収支差額は2,139,969円で支出の主なものは、人件費でその他は業務委託費である。

**【 25 】 放課後児童クラブ拠点区分(単独館)**

宮前、七里、佐知川をはじめ計62施設分の合計756,566千円の予算のうち、収入756,266,926円、支出741,923,234円であり、収支差額は14,343,692円である。

支出の主なものは、人件費でその他は業務委託費、水道光熱費である。職員の欠員については、派遣会社等の利用や単発アルバイトの活用などで対応はしているが、慢性的な人材不足となっている。

## 【 26 】 きんもくせい拠点区分

1 介護老人保健施設サービス区分は、532,178千円の予算のうち、収入・支出ともに528,216,988円であり、人件費積立資産の取崩し52,000,000円その他、当期収入不足分8,882,465円について前期末支払資金残高を取崩し充当した。支出の主なものは、人件費のほか、業務委託費・水道光熱費の管理的経費、給食費等の直接処遇経費である。

自己財源を充当する結果となってしまったが、今後は適正な職員配置と自己財源の確保を目指さなければならない。

2 短期入所療養介護サービス区分は35,875千円の予算のうち、収入・支出ともに34,536,350円であり、当期収入不足分496,053円について前期末支払資金残高を取崩し充当した。支出の主なものは、人件費のほか、業務委託費・水道光熱費の管理的経費である。

3 通所リハビリテーションサービス区分は79,719千円の予算のうち、収入・支出ともに79,074,755円であり、当期収入不足分2,745,154円について前期末支払資金残高を取崩し充当した。

支出の主なものは、人件費のほか、業務委託費・水道光熱費の管理的経費である。

4 訪問リハビリテーションサービス区分は昨年度は計画をたてたものの、様々な要因から事業実施することができなかったが、今年度は610千円の予算のうち、収入は804,450円、支出は572,060円であり、収支差額は232,390円である。支出は全て人件費である。

## 【 27 】 老人憩の家(三橋、天沼、宮原、植水、本郷、片柳、春野、与野本町)

9か所8施設の合計9,515千円の予算のうち、収入9,509,272円、支出8,550,325円であり、収支差額は958,947円である。支出の主なものは、各施設とも業務委託費や水道光熱費等の管理的経費及び教養娯楽費である。

## 【 28 】 大宮ふれあい福祉センター

46,175千円の予算のうち、収入・支出ともに45,360,804円であり、当期収入不足分2,095,757円について前期末支払資金残高を取崩し充当した。支出の主なものは、光熱水費、業務委託費の施設管理費である。

# 平成 29 年 度 決 算 総 括 表

社会福祉法人 さいたま市社会福祉事業団

法人本部	拠点区分・サービス区分	予算現額	当期収入額	当期支出額	収支差額		
					支出割合	対取入	
法人本部	法 人 本 部 (施設・特別事業の繰入金を除く)	401,479,000	( 401,619,303 )	395,557,902	6,061,401	98.5%	98.5%
	職員福利厚生事業	5,906,000	( 27,098,730 )	42,410,309	0	718.1%	100.0%
ざんもくせい	合 計	407,385,000	( 27,098,730 )	437,968,211	6,061,401	107.5%	98.6%
		145,848,000	( 8,741,924 )	145,263,125	0	99.6%	100.0%
ライオンクラブサービスセンター	デイサービスセンター	50,783,000	( 3,412,796 )	49,229,029	0	96.9%	100.0%
	在宅介護支援センター	16,215,000	( 2,246,033 )	15,902,686	0	98.1%	100.0%
老人福祉センター(8館)	居宅介護支援事業	11,080,000	( 11,027,815 )	10,736,656	291,159	96.9%	97.4%
	合 計	78,078,000	( 5,658,829 )	75,868,371	291,159	97.2%	99.6%
老人福祉センター(榎寿苑)	老人福祉センター	321,916,000	( 6,488,326 )	317,244,705	0	98.5%	100.0%
	合 計	57,407,000	( 4,301,696 )	55,456,737	0	96.6%	100.0%
大崎むつみ	デイサービスセンター	37,730,000	( 39,641,128 )	36,601,577	3,039,551	97.0%	92.3%
	居宅介護支援事業	21,431,000	( 238,556 )	20,958,024	0	97.8%	100.0%
生活介護事業	合 計	116,568,000	( 4,540,252 )	113,016,338	3,039,551	97.0%	97.4%
		275,187,000	( 4,441,952 )	271,517,600	0	98.7%	100.0%
自立訓練事業	自立訓練事業	61,521,000	( 621,461 )	59,650,535	0	97.0%	100.0%
	就労移行支援事業(施設)	26,279,000	( 25,490,526 )	24,672,366	818,160	93.9%	96.8%
就労継続支援事業B(施設)	(就労支援事業)	612,000	578,477	578,478	△ 1	94.5%	100.0%
	計	26,891,000	26,069,003	25,250,844	818,159	93.9%	96.9%
のり	就労継続支援事業B(施設)	91,858,000	( 5,972,463 )	88,249,189	754	96.1%	100.0%
	合 計	5,320,000	4,313,595	4,314,349	△ 754	81.1%	100.0%
のり	(就労支援事業)	97,178,000	92,562,784	92,562,784	0	95.3%	100.0%
	合 計	460,777,000	( 11,035,876 )	448,981,763	818,159	97.4%	99.8%



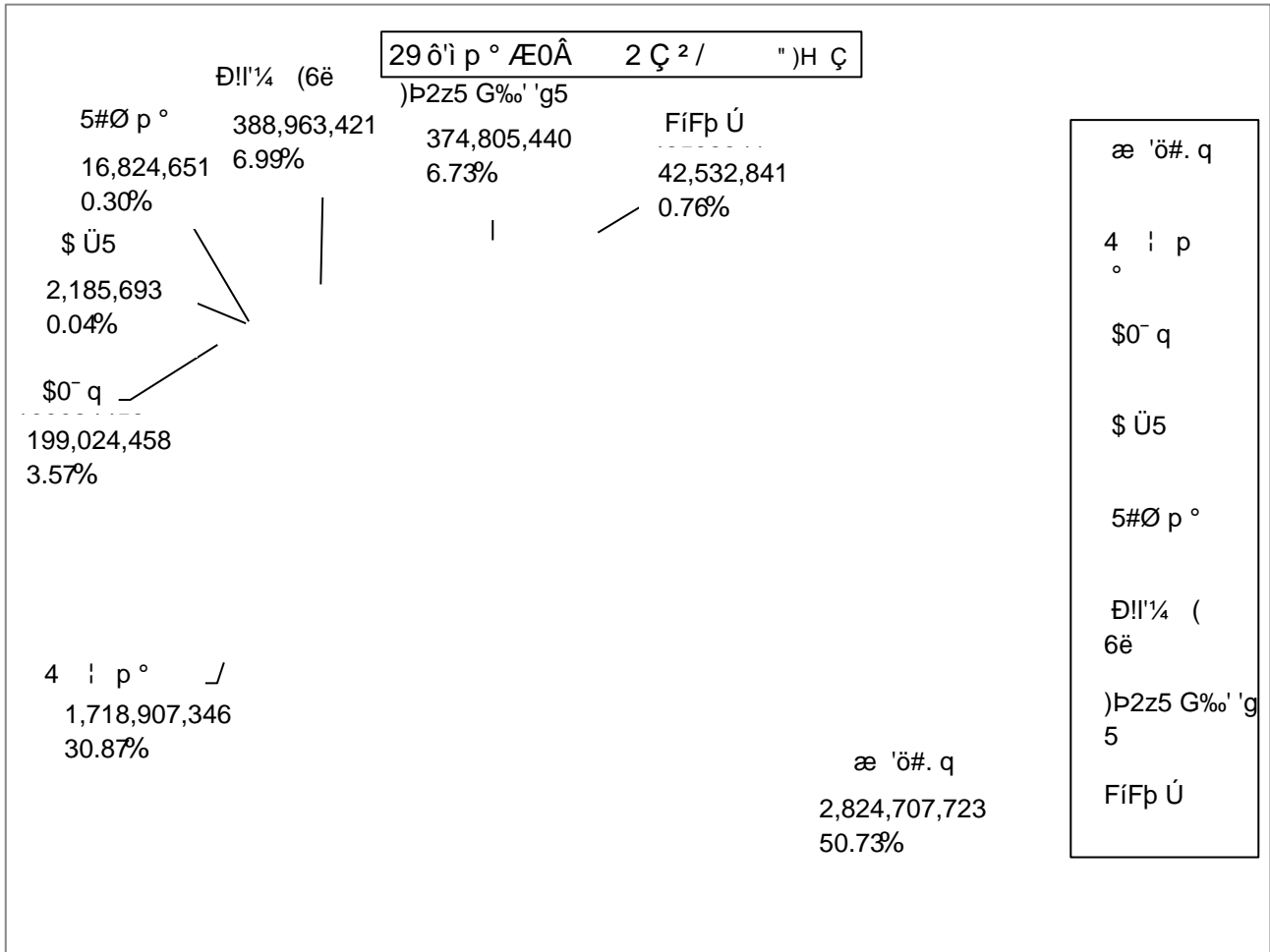
大崎むつみの里児童発達支援センター 浦和区 障害者 生活支援 センター 緑区 生活支援 センター み援	相談支援事業	100,737,000	100,305,681	95,786,090	4,519,591	95.1%	95.5%
	相談支援事業	25,839,000	25,824,263	25,216,191	608,072	97.6%	97.6%
	相談支援事業	31,237,000	(473,308) 31,000,950	31,000,950	0	99.2%	100.0%
	合計	57,076,000	(473,308) 56,825,213	56,217,141	608,072	98.5%	98.9%
むつみホーム大間木	生活介護事業	26,302,000	27,581,628	25,468,458	2,113,170	96.8%	92.3%
	自立訓練事業	320,032,000	(1,317,349) 316,737,003	316,737,003	0	99.0%	100.0%
	春光園うえみず	26,707,000	(1,631,746) 26,306,977	26,306,977	0	98.5%	100.0%
	宅配食事サービス事業	1,362,000	(215,877) 71,218,576	71,218,576	0	98.4%	100.0%
園	生計困難者相談支援事業	400,000	(1,336,030) 0	1,332,170	3,860	97.8%	99.7%
	合計	420,856,000	(3,164,972) 415,598,586	415,594,726	3,860	98.7%	100.0%
	生活介護事業	157,881,000	(159,418,664) (3,798,785)	155,464,743	3,953,921	98.5%	97.5%
	就労移行支援事業(施設)	17,552,000	17,164,802	17,164,802	0	97.8%	100.0%
木の	(就労支援事業)	181,000	0	0	0	0.0%	0.0%
	計	17,733,000	17,164,802	17,164,802	0	96.8%	100.0%
	就労継続支援事業B(施設)	21,540,000	(110,014) 20,900,433	20,900,432	1	97.0%	100.0%
	(就労支援事業)	2,172,000	1,581,442	1,581,443	△1	72.8%	100.0%
第1	計	23,712,000	22,481,875	22,481,875	0	94.8%	100.0%
	合計	199,326,000	(3,908,799) 199,065,341	195,111,420	3,953,921	97.9%	98.0%
	就労移行支援事業(施設)	5,769,000	5,720,653	5,616,070	104,583	97.3%	98.2%
	(就労支援事業)	228,000	14,052	14,052	0	6.2%	100.0%
やまぶき	計	5,997,000	5,734,705	5,630,122	104,583	93.9%	98.2%
	就労継続支援事業B(施設)	59,701,000	60,323,655	58,710,449	1,613,206	98.3%	97.3%
	(就労支援事業)	2,151,000	1,501,343	1,502,756	△1,413	69.9%	100.1%
	計	61,852,000	61,824,998	60,213,205	1,611,793	97.4%	97.4%
さくら草学園	合計	67,849,000	67,559,703	65,843,327	1,716,376	97.0%	97.5%
	合計	108,478,000	108,811,815	107,247,521	1,564,294	98.9%	98.6%

日進職業センター	就労移行支援事業（施設）	46,106,000	( 297,825 )	45,517,951	45,516,324	1,627	98.7%	100.0%
	（就労支援事業）	2,100,000		1,813,728	1,815,355	△ 1,627	86.4%	100.1%
	計	48,206,000		47,331,679	47,331,679	0	98.2%	100.0%
	就労継続支援事業B（施設）	122,825,000		121,958,627	121,957,087	1,540	99.3%	100.0%
	（就労支援事業）	5,200,000		4,232,034	4,233,574	△ 1,540	81.4%	100.0%
	計	128,025,000		126,190,661	126,190,661	0	98.6%	100.0%
	合計	176,231,000		173,522,340	173,522,340	0	98.5%	100.0%
	生活介護事業	40,188,000		38,650,578	38,650,578	0	96.2%	100.0%
	就労継続支援事業B（施設）	22,843,000		21,987,441	21,976,462	10,979	96.2%	100.0%
	（就労支援事業）	3,250,000		2,789,980	2,800,959	△ 10,979	86.2%	100.4%
計	26,093,000		24,777,421	24,777,421	0	95.0%	100.0%	
合計	66,281,000		63,427,999	63,427,999	0	95.7%	100.0%	
みのり園	みのり園	50,973,000		50,581,480	50,471,065	110,415	99.0%	99.8%
	放課後デイサービスみのり園	13,321,000		13,059,059	13,059,059	0	98.0%	100.0%
	合計	64,294,000		63,640,539	63,530,124	110,415	98.8%	99.8%
	生活介護事業	83,896,000		83,094,990	83,094,990	0	99.0%	100.0%
	自立訓練事業	16,742,000		16,523,606	16,523,606	0	98.7%	100.0%
	合計	100,638,000		99,618,596	99,618,596	0	99.0%	100.0%
	杉の子園	84,165,000		83,028,022	83,028,022	0	98.6%	100.0%
	みずき園	101,930,000		100,897,842	100,897,842	0	99.0%	100.0%
	療すみれ園	92,811,000		91,586,505	91,586,505	0	98.7%	100.0%
	たくまぼぼ園	73,246,000		71,909,980	71,909,980	0	98.2%	100.0%
合計	166,057,000		163,496,485	163,496,485	0	98.5%	100.0%	

はるの園	125,083,000	( 10,266,500 )	123,319,122	0	98.6%	100.0%
けやき荘	55,313,000	( 1,943,559 )	54,158,975	0	97.9%	100.0%
児童センター ( 17 館 )	642,525,000	( 13,744,794 )	634,517,278	0	98.8%	100.0%
尾間木児童センター	30,305,000	30,254,080	28,114,111	2,139,969	92.8%	92.9%
放課後児童クラブ	756,566,000	756,266,926	741,923,234	14,343,692	98.1%	98.1%
きんもくせい	532,178,000	( 8,882,465 )	528,216,988	0	99.3%	100.0%
介護老人保健施設	35,875,000	( 496,053 )	34,536,350	0	96.3%	100.0%
短期入所療養介護	79,719,000	( 2,745,154 )	79,074,755	0	99.2%	100.0%
くせい	610,000	804,450	572,060	232,390	93.8%	71.1%
訪問リハビリテーション	648,382,000	( 12,123,672 )	642,400,153	232,390	99.1%	100.0%
合計	9,515,000	9,509,272	8,550,325	958,947	89.9%	89.9%
老人憩いの家 ( 8 館 )	46,175,000	( 2,095,757 )	45,360,804	0	98.2%	100.0%
大宮ふれあい福祉センター	5,584,656,000	( 145,904,776 )	5,525,476,606	42,474,967	98.9%	99.2%
合計	5,584,656,000	5,567,951,573	5,525,476,606	42,474,967	98.9%	99.2%

\*当期収入額中( )の数字は前期末支払資金残高取崩額である

△ 103,429,809 円【当期資金収支差額】



æ `ö#. q

4 ì p °

\$0` q

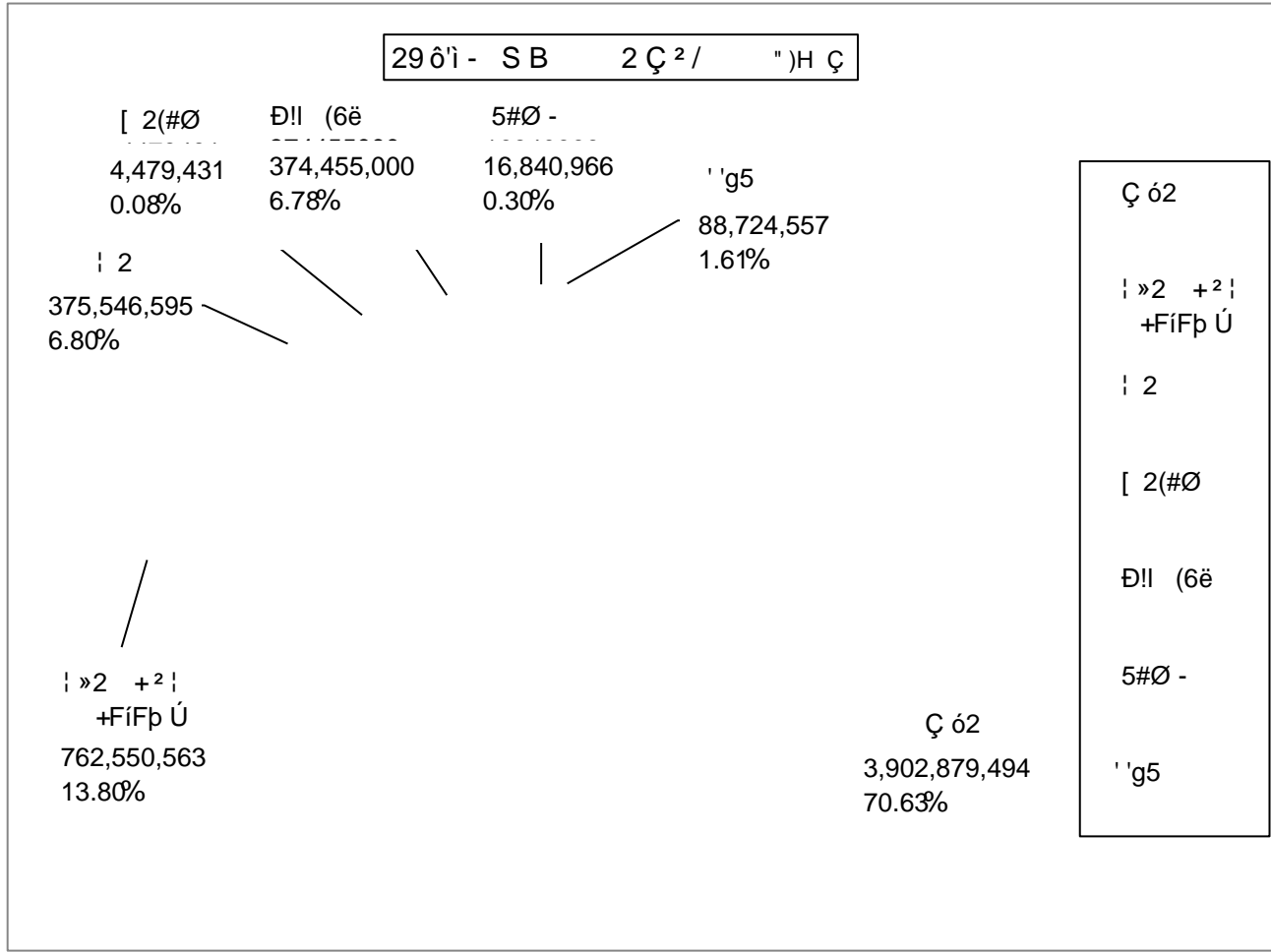
\$ Ü5

5#Ø p °

Ð!!¼ ( 6ë

)Þ2z5 G%o' 'g5

FíFp Ú



Ç ó2

ì »2 +²ì

+FíFp Ú

ì 2

[ 2(#Ø

Ð!! (6ë

5#Ø -

'g5